

事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和6年3月

事業所名: 川崎市子ども発達・相談センター かもみーるさいわい

職員数: 6名 回収数: 6 回答率 100%

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6	0	・机上遊び等と運動的な遊びの部屋を分けてメリハリをつけるようにしました	・最大受け入れ人数親子10組が安全に過ごせるように更なる工夫をしていきます
	2	職員の配置数は適切である	4	2	・職員が協力し合い運営を行ってきました	・今後適切な職員配置ができるようにしていきます
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6	0	・プログラムは写真を提示する 等見通しが持てるように示してきました	・個々に合わせたスケジュールの定時を行ってきました今後も園子に合った対応をしていきます
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5	1	・日々の清掃、遊具の消毒を行い衛生面に配慮してきました	・今後も衛生面に気をつけ清掃、消毒を行っていきます
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6	0	・日々のクラス運営、支援内等業務全般について振り返り、意見交換を行っています	・今後も職員のコミュニケーションが良くとれるよう情報共有をしていきます
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	0	・保護者からの意見は真摯に受け止め業務改善を行ってきました	・更なるよりよい事業所運営に努めていきます
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	0	・保護者向け評価は契約終了 時概ね三ヶ月、事業所向け は年一回実施しました	・年度末に結果を取りまとめ法人のホームページを利用して情報公開をしていきます
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	0	・今年度はコンプライアンスチェックを受けました	・コンプライアンスチェックで指摘された点については今後業務改善を行っていきます
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	0	・療育センターの研修に加え内部研修を月一回行ってきました	・今後も継続して取り組んでいきます
適切な 支援の 提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6	0	・アセスメントシートを作成し見学、体験をした上で計画を作成しています	・具体的でわかりやすい計画作成を行っていきます
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	0	・相談支援の段階で適応コードを図る検査を実施しています	・数値化できる評価を用いて、変化を捉えるようにしていきます
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5	0	・発達支援と家族支援を軸にした支援内容を実施しています	・より良い支援内容となるよう努力していきます
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6	0	・支援計画会議を行い、共通認識を持って支援を行っています	・今後も職員全員が共通認識を持ち行っていきます

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	0	・話し合いをもとに担当が活動プログラムを作成しています	・計画的に活動できるよう今後も取り組んでいきます
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	0	・利用時の状況に応じて活動内容が固定化しないよう工夫しています	・充実したプログラムの内容になるように努めていきます
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成している	6	0	・一人ひとりの発達に応じて個別と集団の課題を支援計画に入れていきます	・今後も個別と集団の両方の活動を取り入れた計画の作成を行っていきます
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	0	・当日のプログラムに基づき打ち合わせを行い確認しています	・今後も取り組んでいきます
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	0	・振り返りを行い、意見交換と情報共有を行っています	・振り返りの充実を図り療育に活かしていきます
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	0	・記録は当日記入しています	・支援内容について検証を行い、振り返りをして改善につなげていきます
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6	0	・三か月後にモニタリングを必ず行っています	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	0	・児発管が会議に参加しています	・今後も会議に参加をしていきます
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	5	0	・関係機関と連携しています	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6	0	・訪問支援担当者が園訪問を実施しました	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	1	0		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		6	・療育センターや民間児発と連携しました	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		6		
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加している				
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている			・母子療育場面の他、電話相談、両親面談等で話をし共通理解を持ちました	・今後も必要に応じて対応していきます
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	5		・お子さんの理解、対応方法について保護者と共有するよう努めています		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5		・契約時に丁寧に行っています	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5		・個々に応じた支援計画を作成し、面談時に丁寧な説明を行い、同意を得ています	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5		・随時相談に応じ、必要な助言と支援を行っています	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		5	・保護者会はありませんがクラス懇談会等は実施しました	・保護者同士の連携を図れる場を設定していきます
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5		・随時相談に応じ、必要な助言と支援を行っています	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	2	・当日のプログラムとねらいを配布し、お知らせしています	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	5		・守秘義務を順守しています ・個人情報は鍵のかかる場所に保管しています	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5		・職員が共通認識を持ち必要に応じて個別に対応しています	
40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		5			
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5		・「運営規定等の重要事項」の中に規定されており自由に閲覧できるように設置しています	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5		・年二回の消防訓練を実施しました	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	5		・お子さんの健康状態の把握をして職員間で共有しています	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		5	・食事の機会は設けていません	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5		・ヒヤリハットの事例を職員間で共有し、今後の対策を検討しました	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5		・療育センターの研修部参加しています	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している		5	・契約時に保護者に対して身体拘束に関する説明を行いました	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。